

令和7年第10回清瀬市教育委員会定例会会議録

令和7年第10回清瀬市教育委員会定例会が令和7年10月24日（金）午前9時30分に招集された。出席委員、議事の概要は次のとおり。

- 1 日 時 令和7年10月24日（金）午前9時30分
- 2 場 所 市民協働ルーム
- 3 付議案件 別紙議事日程のとおり
- 4 出席委員 坂 田 篤 （教育長）
宮 川 保 之 （教育長職務代理者）
尾 崎 啓 子 （委員）
鈴 木 美 紀 （委員）
中 村 清 人 （委員）
- 5 事務局 南 澤 志 公 （教育部長）
大 島 伸 二 （教育部参事兼教育指導課長）
大 野 英 武 （教育企画課長）
宮 野 将 史 （教育指導課教育支援担当課長兼統括指導主事）
山 田 能 久 （生涯学習スポーツ課長）
古 川 百 香 （生涯学習スポーツ課副参事）
山 口 由 希 （図書館長）
横 井 路 彦 （指導主事）
久 保 淳 （指導主事）
- 6 書 記 鈴 木 和 也 （教育企画課主任）

令和7年第10回清瀬市教育委員会定例会

令和7年10月24日（金）
市民協働ルーム（清瀬市役所本庁2階）

定例会

日程第1	会議録署名委員の指名（宮川委員）		
日程第2	教育長報告		
日程第3	教育委員報告		
日程第4	議案事項20	清瀬市教育委員会事務局組織規則の一部改正について	教育企画課長
日程第5	議案事項21	清瀬市立図書館組織規則の一部改正について	教育企画課長
日程第6	議案事項22	清瀬市立小・中学校 令和8年度教育課程編成基準について	教育指導課教育支援担当課長
日程第7	議案事項23	令和8年度入学式の日程について	教育指導課長
日程第8	議案事項24	清瀬市社会教育委員の選任について	生涯学習スポーツ課副参事
日程第9	報告事項1	令和7年度重点事業個票中間報告について	教育企画課長
日程第10	報告事項2	清瀬市立学童クラブ条例の一部を改正する条例について	生涯学習スポーツ課長
日程第11	報告事項3	第4次清瀬市子供読書活動推進計画の策定について	図書館長
その他			

開会

坂田教育長が開会を宣言

日程第 1 会議録署名委員の指名（宮川委員）

宮川委員を指名

日程第 2 教育長報告

坂田教育長 清瀬第三中学校を除く市内各中学校の合唱コンクールに参加した。清瀬第三中学校は3月に行う予定である。教員が打合せでホールからいなくなり生徒だけになる時間があったが、開会のベルがなった瞬間に静かになる場面もあり、教員がいなくてもTPOをわきまえて行動ができていた。どの学校も生徒の態度がとても良いと感じた。ある学校で講評を頼まれ、その中で中学生の最大の公助の力は全力で物事に取り組む姿を社会に見せることであると伝えた。

9月30日、清瀬第四中学校の教育委員会A訪問に参加した。教えて考えさせる授業の展開を行うという内容であった。教えるというのは重要であるが、主語は教員となっている。主語を子供としたときに学ぼうとする気持ちを持たせられなければ教えるという目的は果たせていないと思う。子供たちが学ぼうとする気持ちを持てるような授業展開を行うことがポイントとなる。

10月4日、清瀬小学校の運動会に参加した。教員がしっかりとラジオ体操を演じていることに驚いた。市内のラジオ体操連盟の方が子供たちに指導する機会があり、その際に教員も一緒に学んでいたためにしっかりと演じることにつながっていた。清瀬中学校の生徒が運営補助にあっていた。小中連携の具体的な姿で子供たちが小中連携を意識できるような取組となっている。

10月18日、ビブリオフォーラムと図書館を使った調べる学習コンクールの表彰式に参加した。

10月20日、清瀬第三中学校の教育委員会A訪問の再訪問を行った。教育委員会A訪問の再訪依頼があったのは初めてであった。前回の訪問の時と比べて学校経営の改善がされていると感じた。

日程第 3 教育委員報告

尾崎委員 10月3日、教育支援センターフレンドルームを訪問した。きれいな設備で学びやすい環境となっていると感じた。受験等のために勉強をしたいという中学三年生の生徒が多く通っていた。教育相談室が隣にあり、相談したいことがある場合にすぐに対応が出来るようになっており、指

導される先生にとっても安心できるような設備になっていると感じた。先生方からは小学生の通級の送り迎えがネックとなっている点や子供たち同士の交流をどうしていくのかという点があげられていた。子供たち同士の交流については一緒に訪問した鈴木委員や中村委員とも協議して、SSWの方々へ繋げていくことやゲーム等を通して子供同士のかかわりの場を増やすことがアイデアとして挙げられた。ホームページを子供向けに活動を分かりやすいようなものを作れると良いと思う。定期的に訪問ができると良いなと感じた。

坂田教育長

ヨポ（フィンランドで始まった義務教育課程の修了を目標としたクラス制度で、義務教育を卒業出来ない危険性がある子供を対象として社会とのかかわりを目的とした学校外での職業訓練等のカリキュラムが含まれる）へと繋がる可能性はあるか。

尾崎委員

職業体験の日数が少ないので学期に1週間行くくらいの期間があった方がいいが、可能性はあると思う。学校の授業との兼ね合いや職場体験の受け入れ先の開拓も課題になる。

宮野教育指導
課教育支援担
当課長

ホームページを子供が見て分かりやすいような内容にしていき子供たちが直接問い合わせ出来るようにする点やハートフルフレンドの伝え方についても協議を行っている。

職場体験について、訪問先を新しく開拓していけるように考えている。子供たちが希望する体験先を増やしていけるように検討している。

中村委員

10月3日、教育支援センターフレンドルームを訪問した。子供たちがどのように過ごしているか実際に見ることができ、現場の雰囲気を感じることができた。職員の方の面談で様々な意見を伺うことができた。室内環境について、おもちゃなどが充実しているが、無機質な印象だったので生き物や植物等を置くことで変化が見られるような環境にすると良いのではないかと思う。

宮野教育指導
課教育支援担
当課長

メダカなどの生き物や植物を置くことも検討している。また、子供たちからの意見も伺いながら必要な環境設定を進めていきたいと思う。

鈴木委員

9月30日、清瀬第四中学校の教育委員会A訪問に参加した。教えて考える授業という内容であった。教えて考えるための手立てや考えさせられるような授業とするための工夫をさらに進めていってほしいと思う。

10月3日、教育支援センターフレンドルームを訪問した。子供たちの様子や先生方の想いを感じることができた。子供たち同士の触れ合いについては課題があった。先生方が意欲的で課題に対して改善していただけると感じている。

10月18日、ビブリオフォーラムに参加した。市立の中学生だけでなく私立の東星学園の生徒やオンラインで音威子府村の教育長や教員が参加をしていた。代表の生徒9人が自分の読んだ本の良さや学んだこと

を伝えていた。発表するだけでなく会場の生徒から質問をする時間があり、とても良い取組であると思う。講評で寺地はるなさんの読書は違う世界につれていってくれる扉であるという言葉を紹介した。物語や本を読むことで自分を見つめなおすことは人とのつながりを豊かにすることにつながると思う。音威子府村の教育長から来年は音威子府村の生徒も参加させたいという話があった。

ビブリオフォーラム後に図書館を使った調べる学習コンクールの表彰式に参加した。1591点の数多くの作品があった。

坂田教育長

ビブリオフォーラムや図書館を使った調べる学習コンクール、清瀬の100冊の読書感想文等を継続的に行っており、昨年度にはビブリオフォーラムに参加した子供たちを再び集めて、友達に本を読んでもらうためにはどうしたらいいかの議論を行った。このような取組が今後の清瀬の読書文化を作っていくことに繋がっていくと思う。

宮川職務代理者

9月30日、清瀬第四中学校の教育委員会A訪問に参加した。職場体験を実施するにあたり、求人票を掲示して生徒がそれを見て選んでいるという方式が採られておりとても良いと思う。他の学校も含めて授業が説明中心になっている部分があると感じている。児童・生徒が自分から学ぶことができるような授業展開が必要である。

10月18日、清瀬第四中学校の道徳授業の地区公開講座に参加した。教員の方々が道徳の授業を通して子供たちに自分で判断して行動する力を身につけさせようとしていた。

10月18日、ビブリオフォーラムに参加した。作者が何を考えて何を伝えたいかを受けとめて考えているものもあった。これからの学習では教科横断的な学習になることが求められ、そこに繋がるような内容であると思う。

10月20日、清瀬第三中学校の教育委員会A訪問の再訪問に参加した。

日程第 4	議案事項20 清瀬市教育委員会事務局組織規則の一部改正について
-------	---------------------------------

坂田教育長

議案事項20と議案事項21については議案提出理由が同じものであるため、まとめて説明を行う。

大野教育企画課長

市の重要施策を審議・決定を行う会議を庁議から経営政策会議に名称変更となったことに伴い文言の変更を行う。

坂田教育長

議案事項20について、提案通りに同意することに異議はないか。

各委員

異議なし

坂田教育長

本件については原案の通り承認とする。

日程第 5	議案事項21 清瀬市立図書館組織規則の一部改正について
-------	-----------------------------

坂田教育長

議案事項21について、提案通りに同意することに異議はないか。

各委員

異議なし

日程第 6	議案事項 2 2 清瀬市立小・中学校 令和 8 年度教育課程編成基準について
-------	--

宮野教育指導
課教育支援担
当課長

教育課程編成基準についての概要案を作成した。教育委員の方に内容の精査をしていただきたい。教育課程編成基準についての概要案を基に教育課程編成基準を作成して11月の教育委員会定例会で提案を行う。その後、教育課程の細目（作成要領）を事務局で作成し、12月の教育課程届出説明会で学校へ示していく。教育課程編成基準についての概要案は令和8年度教育課程の重点、本表の構成、補助資料について、今後のスケジュールの4点が記載されている。教育委員の方には令和8年度教育課程の重点についてご意見をいただきたい。

令和8年度教育課程の重点は昨年度に教育委員の方に検討いただいた内容を基に作成した。追加事項としては学力向上に資する取組の充実の中にある学校図書館の後ろに公共図書館を追加した。個に応じた支援の充実の項目の中に一人一人の実態に応じた支援の充実を図ることを記述し、積極的な活用のために教育支援センターを明記するようにした。

鈴木委員

追加内容についてはこれで良いと思う。教育課程届出説明会や事前相談で学校ごとに1年間を通してどうだったかの評価を清瀬市教育委員会として示していき、教育課程に反映できているかを確認していく必要があると思う。

授業改善が非常に重要であり、教育課程届出説明会や事前相談の中でその点についても触れていただきたい。

宮野教育指導
課教育支援担
当課長

事前相談では特に前年度から変更した点を確認するようにしている。その中で昨年度の評価についても触れていくようにしたいと思う。また、事前説明会の際に事前相談では課題や対応についても確認を行うことを説明して、前年度の振り返りも行ってもらうように取り組んでいきたいと思う。

宮川職務代理
者

現行の学習指導要領と照らし合わせながら各教科の目標の見直しを行い、次期学習指導要領を見据えた内容にしていく必要がある。

学力向上に関する項目で個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実を図るための授業改善を推進するとなっているが、一体的な充実を図るといのがどういうことなのかを具体的な説明をしていく必要があると思う。

個に応じた支援の充実の項目で一人一人の実態に応じたより効果的な支援を展開するということですのですべての子供たちを対象に進めていく必要があるが、項目としては特別支援教育の児童・生徒や帰国児童・生徒や外国人児童・生徒、不登校の児童・生徒の記載となっていて、条件のある児童・生徒に関する記述となっている。すべての児童・生徒を対象にしているという内容を記述した方がいいのではないかと思います。

命の教育及び人権教育、道徳教育の全体計画や年間指導計画を作成することは必要であるが、何か教員の負担軽減に繋がるような取組は出来ないかと思う。

宮野教育指導
課教育支援担
当課長

次期学習指導要領を見据えながら教育課程編成を行う必要があることを念頭に置いて進めていきたいと思う。

教育課程届出事前相談では補助資料を学校から頂いており、各学校からの教育課程を具体的な内容を含めて精査していきたいと考えている。

個に応じた支援の充実の項目についてはすべての児童・生徒を対象とすることは前提として、特に支援が必要な項目として記載を行った。すべての児童・生徒を対象とすることは前提にしていることは各学校にも認識していただけるようにしていく。

命の教育及び人権教育、道徳教育についてはそれぞれの項目を関連付けて進めていく必要があると考えている。命の教育及び人権教育、道徳教育についてはキャリア教育と情報教育と合わせて年間指導計画を作成いただくようにして教員の負担軽減にも繋がるように進めていく予定である。

坂田教育長
各委員
坂田教育長

議案事項22について、提案通りに同意することに異議はないか。

異議なし

本件については原案の通り承認とする。

日程第 7	議案事項 2 3	令和 8 年度入学式の日程について
-------	----------	-------------------

大島教育指導
課長

校長会から入学式の日程についてこれまで、始業式後に行っていたが変更したいとの申し出があった。令和 8 年度から小学校の始業式の 2 営業日後の午後に実施することとしたい。

これまでは小学校は始業式の後に入学式を行っていたため、教員と子どもたちがじっくりと向き合う時間を十分に確保できなかった。

今後、変更することで、始業式の日、新たな学級において、教員と子どもたち、または、子どもたち同士が互いを知り合う時間をしっかりと確保することができるようになる点、始業式と入学式の準備作業が重ならないようにすることで、児童及び教員の負担を軽減できるようになる点、新 1 年生の安定した小学校生活のスタートに繋げるため、入学式までに必要に応じて行っている児童や保護者と学校との面談等も余裕をもって確保できるようになる点がメリットとしてあげられる。

坂田教育長
各委員
坂田教育長

議案事項23について、提案通りに同意することに異議はないか。

異議なし

本件については原案の通り承認とする。

日程第 8	議案事項 2 4	清瀬市社会教育委員の選任について
-------	----------	------------------

坂田教育長

議案事項 2 4 については個人情報に抵触する可能性がある。清瀬市教育委員会会議規則第 10 条に基づき非公開とすることに異議はないか。

各委員 異議なし
坂田教育長 議案事項 24 については非公開での取扱いとする。

日程第 9 報告事項 1 令和 7 年度重点事業個票中間報告について

大野教育企画課長 令和 7 年度重点事業に関して中間報告を作成した。令和 6 年度の重点事業に対する点検評価において、外部評価委員より施策体系と重点事業の関係性の明確化を求められたことから、個票には教育総合計画マスタープランとの関連性の項目を追加した。

鈴木委員 宅配サービスの実施に関して、小中学校の増加率と市民の方の増加率に違いはあるのか。宅配サービスの周知をする際に小中学生を対象にする方法と市民を対象にする方法が変わると思うのでそれぞれの増加率を出すことで今後の周知方法をどうするかの参考となると思う。

山口図書館長 学校と市民の方で分けて統計を取っている。細かな数値はすぐに出せないが、夏休みにおいては学校図書館が閉まっていることから小中学生の利用率が増加していた。一般的に冬になると図書館の利用が減ってしまうが、宅配サービスの場合はどのようになるのか分からないところもあり、統計を取って分析していきたい。学校への貸し出し状況については、9月にすべての学校に貸出カードを配布し、GIGA端末を活用して本を予約してもらえるようにしている。今月から本格的な稼働を行っており、数値については改めて報告していきたい。

日程第 10 報告事項 2 清瀬市立学童クラブ条例の一部を改正する条例について

山田生涯学習スポーツ課長 令和 7 年第 3 回清瀬市議会において、清瀬市立学童クラブ条例の一部を改正する条例が議決された。改正内容は 1 点目が清瀬第十小学校のプール跡地に現在の十小学童クラブ及び中清戸学童クラブを統合して、十小第 1、2、3、4 学童クラブをそれぞれの定員数を 35 名として計 140 名となる施設を設置すること、2 点目が四小第 1、2 学童クラブの定員数をそれぞれ 30 名から 35 名に増加させることである。

日程第 11 報告事項 3 第 4 次清瀬市子供読書活動推進計画の策定について

山口図書館長 計画の目的は清瀬市の子どもたちが、読書に興味向けられるよう、読書の楽しさ大切さを伝え、本に出合うための環境の整備や施策の推進に努めることを目的とする。第 3 次清瀬市子供読書活動推進計画の成果と課題を検証して発展させた計画で、子供の読書活動推進にあたっての総合的な計画とする。対象は 0 歳から 18 歳までで計画の期間は令和 8 年度から令和 12 年度までの 5 年間とする。

これまでに 2 回の会議を実施し、11月に第 3 回の会議で各所管の報告をとりまとめたものを考察して案の確認を予定している。令和 8 年 1 月にパブリックコメントを実施して 2 月に第 5 回の会議を実施しパブリックコメントの検証と最終案の確認を予定している。

- 宮川職務代理者 清瀬市のホームページでおうち図書館について掲載があった。このような広報はとても有効だと思うのでビブリオフォーラムなどについても公開できればと思う。
- 坂田教育長 清瀬市は小学生の読書率は増加傾向にあるが、中学生の読書率は低い数値で横ばいとなっている。中学生に対して特に読書推進を進めていけるようにしたい。
- 鈴木委員 学校運営協議会の委員の方から冊数を増やすことだけが目標でなくいい本に出合って1つの本を繰り返して読むことも一つの経験だということと言われた。冊数を伸ばすことも重要であるが、今まで本を読んでいなかった子供が1冊だけでも指針となる本やほっとするような気持ちになれる本を見つけられるような取組も行ってほしい。
- 坂田教育長 清瀬小学校で読書アプリのトライアルを行っている。このアプリでは子どもたち同士が読んだ本の紹介しあうことができるようになっていて、本との出会いとしての役割をしてくれと考えている。
- 山口図書館長 図書館から清瀬小学校への本の貸出で同じキーワードで探していると思われる子供がいて、同じ本を7人の児童が予約してきているものもある。友達同士で本の感想を言い合って興味を持っていくことが起きていると思う。

閉会

坂田教育長が閉会を宣言

閉会 午前11時45分

上記のとおり会議の顛末、大要を記し相違ないことを証する。

清瀬市教育委員会

教 育 長

教 育 委 員